

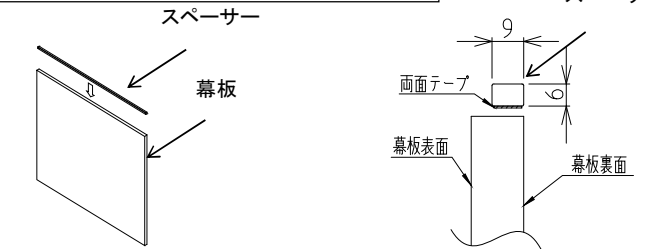
幕板へのパッキン貼り付け方法（本図は、コンロが右側にある場合の手順を示しています。コンロが左側にある場合は、図を左右反転してください。）

扉面材幕板には右図のような3種類のパッキンが付属されています。
プランにより貼り付けるパッキンが異なりますので、本説明書を良くお読みになり
パッキンの貼り付けを行ってください。

●幕板上面へのスペーサーの貼り付け（必須）

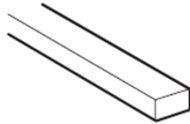
最初に、幕板の上部木口面にスペーサーを貼り付けてください。
スペーサーに貼り付けてある剥離紙を剥がし、幕板裏面に沿うようにして貼り
付けます。

富士工業(株)製フード、(株)渡辺製作所製フード共通



付属品

スペーサー



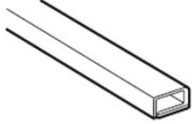
用途：幕板上面と天井との
隙間隠し用
仕様：両面テープ付き
入数：1本

パッキンA



用途：不燃吊戸との隙間隠
し用
仕様：両面テープ付き
入数：1本

パッキンB

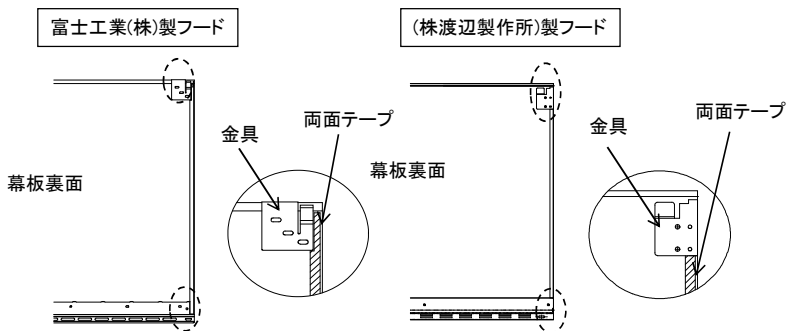


用途：幕板裏面と鋼板横幕
板との隙間隠し用
仕様：両面テープ付き
入数：2本

●幕板裏面左右端へのパッキンAの貼り付け（不燃吊戸が隣接する場合）

不燃吊戸が隣接する場合、幕板側面と不燃吊戸との間に隙間が発生しますので、下記手順に従ってパッキンAを貼り付け、不燃吊戸と幕板側面部との隙間隠しを行っ
てください。

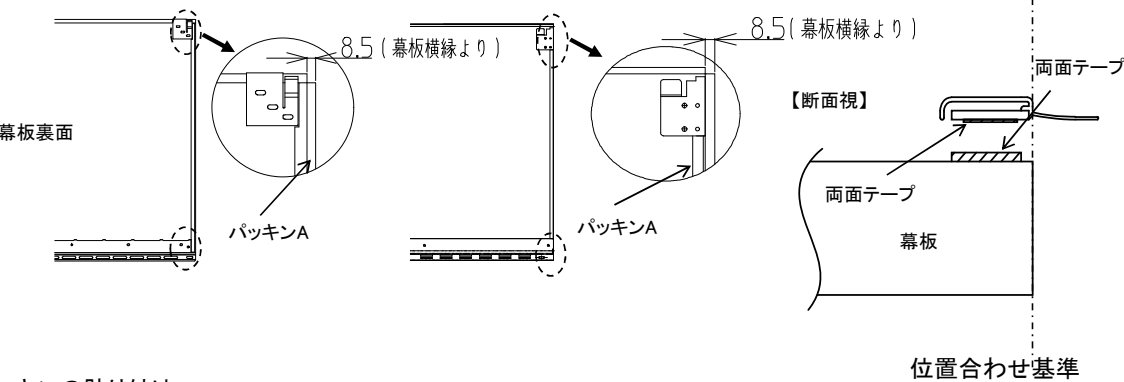
①両面テープの切欠き作業と金具の取り付け



面材幕板取付金具の取付説明書に記載されている取付位置に合わせて金具
を幕板裏面に仮置きし、左図の（○）部分（左右各2カ所、計4箇所）ついて、両
面テープとの重なり具合を確認します。

確認後、金具を取り付けたときに金具が両面テープに重ならないように両面テ
ープに切欠きを設け、金具の取付説明書に従って金具を幕板に取り付けてく

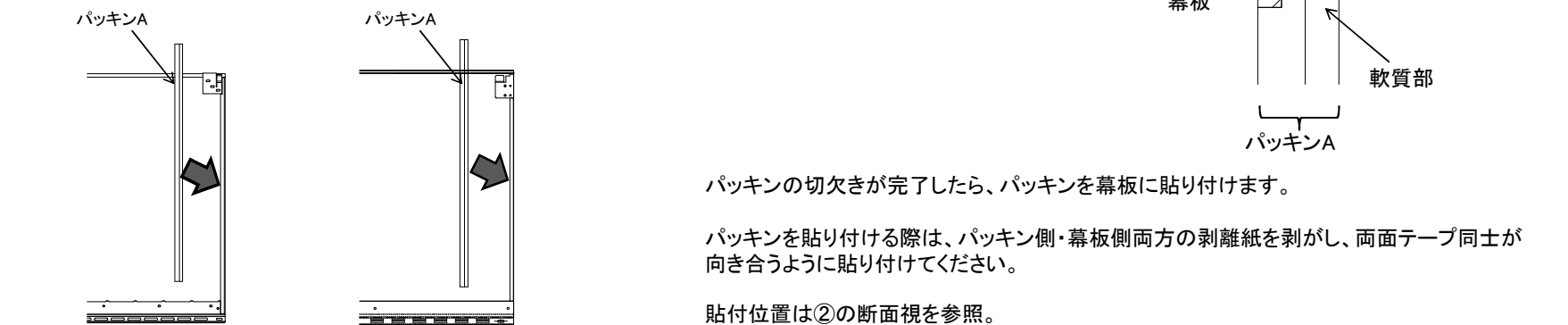
②パッキンの切欠き作業



幕板に同梱されているパッキンAを幕板の端に沿って位置合
わせをしてください。（左図【断面視図】を参照）
このとき、パッキンの両面テープはまだ剥がさないでください。

位置合わせをすると、①で幕板に取り付けた金具とパッキン
が重なる部分がありますので、パッキンを貼り付けたときに金

③パッキンの貼り付け



パッキンの切欠きが完了したら、パッキンを幕板に貼り付けます。

パッキンを貼り付ける際は、パッキン側・幕板側両方の剥離紙を剥がし、両面テープ同士が
向き合うように貼り付けてください。

貼付位置は②の断面視を参照。

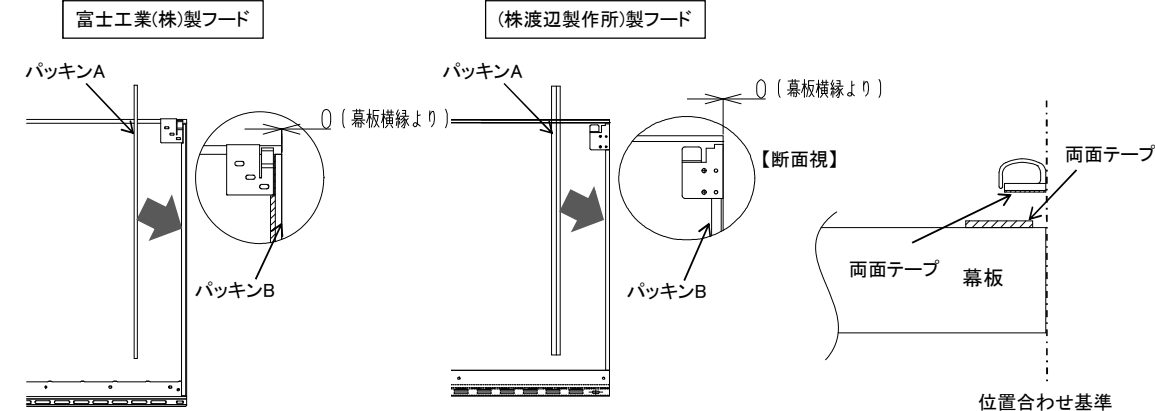
●幕板裏面左右端へのパッキンBの貼り付け（レンジフードに鋼板横幕板を取り付ける場合）

鋼板横幕板を取り付ける場合、幕板裏面と鋼板横幕板の間に隙間が発生しますので、下記手順に従ってパッキンBを貼り付け、鋼板横幕板と幕板裏面との隙間隠しを行ってください。

①両面テープの切欠き作業と金具の取り付け（パッキンAと同様）

パッキンAの説明に記載の内容と同様の方法で両面テープの金具との重なり具合の確認をします。
両面テープの切欠きが完了したら、金具に付属されている取付説明書に従って金具を取り付けてください。

②パッキンの貼り付け



幕板に同梱されているパッキンBを幕板の端に沿って
位置合わせをしてください。（左図【断面視図】を参照）
このとき、パッキンの両面テープはまだ剥がさないで
ください。

パッキンが長い場合は、金具に重ならない長さにカット
後、幕板に貼り付けてください。

パッキンを貼り付ける際は、パッキン側・幕板側両方の
剥離紙を剥がし、両面テープ同士が向き合うように
貼り付けてください。

- ※1 金具とパッキンの重なり具合の確認時は、両面テープの剥離紙を剥がさないで下さい。
- ※2 片側が壁面に隣接する場合は、壁側の幕板部へのパッキンの貼り付けは不要です。
本説明書では、パッキンA、パッキンB共にL勝手の説明となっています。R勝手の場合は図が左右反転となります。
また、パッキンAについてはプランによっては左右共貼り付けが必要になる場合もあります。

幕板へのパッキン貼り付け方法（本図は、コンロが右側にある場合の手順を示しています。コンロが左側にある場合は、図を左右反転してください。）

扉面材幕板には右図のような2種類のパッキンが付属されています。
プランにより貼り付けるパッキンが異なりますので、本説明書を良くお読みになりパッキンの貼り付けを行ってください。

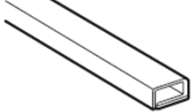
付属品

パッキンA



用途：不燃吊戸との隙間隠し用
仕様：両面テープ付き
入数：1本

パッキンB

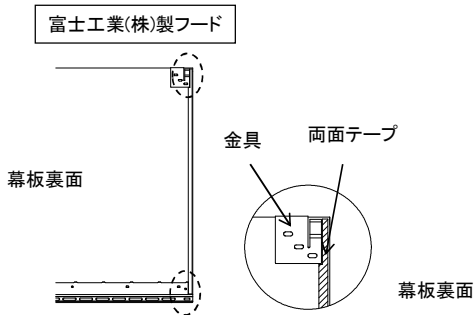


用途：幕板裏面と鋼板横幕板との隙間隠し用
仕様：両面テープ付き
入数：2本

●幕板裏面左右端へのパッキンAの貼り付け(不燃吊戸が隣接する場合)

不燃吊戸が隣接する場合、幕板側面と不燃吊戸との間に隙間が発生しますので、下記手順に従ってパッキンAを貼り付け、不燃吊戸と幕板側面部との隙間隠しを行ってください。

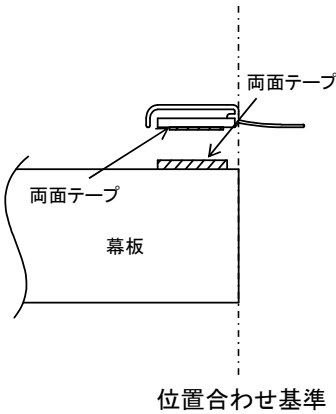
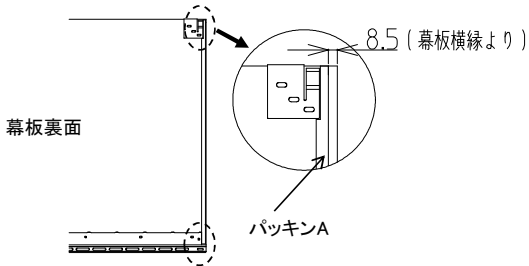
①両面テープの切欠き作業と金具の取り付け



面材幕板取付金具の取付説明書に記載されている取付位置に合わせて金具を幕板裏面に仮置きし、左図の（○）部分（左右各2カ所、計4箇所）ついて、両面テープとの重なり具合を確認します。

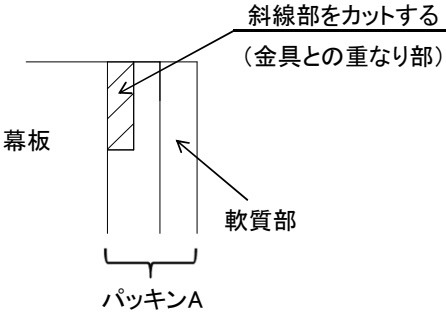
確認後、金具を取り付けたときに金具が両面テープに重ならないように両面テープに切欠きを設け、金具の取付説明書に従って金具を幕板に取り付けてください。

②パッキンの切欠き作業

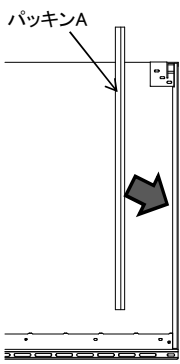


幕板に同梱されているパッキンAを幕板の端に沿って位置合わせをしてください。（左図【断面視図】を参照）
このとき、パッキンの両面テープはまだ剥がさないでください。

位置合わせをすると、①で幕板に取り付けた金具とパッキンが重なる部分がありますので、パッキンを貼り付けたときに金具に重ならないようにパッキンに切欠きを設けてください。



③パッキンの貼り付け



パッキンの切欠きが完了したら、パッキンを幕板に貼り付けます。

パッキンを貼り付ける際は、パッキン側・幕板側両方の剥離紙を剥がし、両面テープ同士が向き合うように貼り付けてください。

貼付位置は②の断面視を参照。

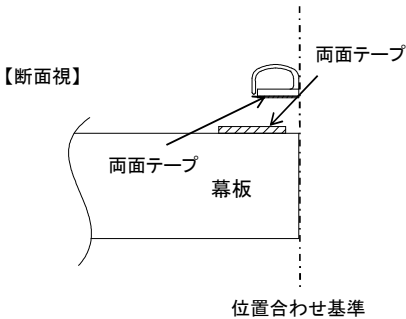
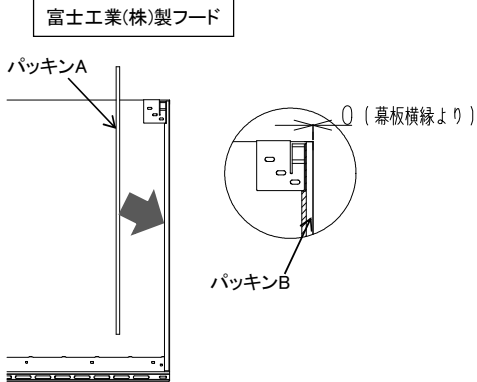
●幕板裏面左右端へのパッキンBの貼り付け(レンジフードに鋼板横幕板を取り付ける場合)

鋼板横幕板を取り付ける場合、幕板裏面と鋼板横幕板の間に隙間が発生しますので、下記手順に従ってパッキンBを貼り付け、鋼板横幕板と幕板裏面との隙間隠しを行ってください。

①両面テープの切欠き作業と金具の取り付け(パッキンAと同様)

パッキンAの説明に記載の内容と同様の方法で両面テープの金具との重なり具合の確認をします。
両面テープの切欠きが完了したら、金具に付属されている取付説明書に従って金具を取り付けてください。

②パッキンの貼り付け



幕板に同梱されているパッキンBを幕板の端に沿って位置合わせをしてください。（左図【断面視図】を参照）
このとき、パッキンの両面テープはまだ剥がさないでください。

パッキンが長い場合は、金具に重ならない長さにカット後、幕板に貼り付けてください。

パッキンを貼り付ける際は、パッキン側・幕板側両方の剥離紙を剥がし、両面テープ同士が向き合うように貼り付けてください。

- ※1 金具とパッキンの重なり具合の確認時は、両面テープの剥離紙を剥がさないで下さい。
※2 片側が壁面に隣接する場合は、壁側の幕板部へのパッキンの貼り付けは不要です。
本説明書では、パッキンA、パッキンB共にL勝手の説明となっています。R勝手の場合は図が左右反転となります。
また、パッキンAについてはプランによって左右共貼り付けが必要になる場合もあります。

L34Z0200DC